

平成25年度予算見積調書(6月補正予算)

課室名: 高校教育指導課

担当名: 産業教育担当

内線: 6775

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B2	未来の産業人材育成事業			一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	進路指導推進費	
事業期間	平成25年度	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律			戦略項目			
						分野施策	030105 産業人材の確保・育成		
<p>1 事業の概要</p> <p>中央教育審議会答申において、キャリア教育・職業教育の観点から、小学校においては、働くことの大切さの理解や、興味・関心の幅の拡大が重要であるとされている。</p> <p>そこで、小学生に対して体験イベントを実施し、ものづくりへの興味・関心を抱かせることによって、キャリア教育を含めた、未来の産業人材の育成を図る。</p> <p>(1) 未来の産業人材育成事業 29,940千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 未来の産業人材育成事業 29,940千円</p> <p>(ア) 主体となるNPO法人等が、他のNPOや企業、社会施設等と連携し、社会人や定年退職をした方の技術や技能を活用し、小学生を対象に様々な体験イベント等を実施する。</p> <p>(イ) イベントの主な内容</p> <p>小学生の発達段階を考慮した職業体験</p> <p>工房関係: 金属・木材加工体験などの体験</p> <p>学び関係: パソコン・マシン体験、デザイン体験などの体験</p> <p>食品関係: 食品加工・調理・販売などの体験 など</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>7月 入札、契約</p> <p>8月 イベントに向けての計画、広報物等の作成</p> <p>9月 プレイメントを1回実施(本イベントに向けての指導方法等の実証研究)</p> <p>10月 プレイメントを1回実施(本イベントに向けての指導方法等の実証研究)</p> <p>11月 本イベントを1回実施(専門高校が主催する催事との共催による実施)</p> <p>12月 本イベントのまとめ、検証</p> <p>1月 アフターイベントを1回実施(次年度以降の活用法検討)、事業所等見学</p> <p>2月 アフターイベントを1回実施(次年度以降の活用法検討)、事業所等見学</p> <p>3月 全イベントのまとめ、検証、報告書作成</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>ア ものづくりへの興味・関心を抱かせることによって、未来の地域産業を支える職業人の育成が図られる。</p> <p>イ NPO法人がイベント企画や運営のノウハウを得る事で、次年度以降、継続的にかつ独自に取り組むことができる。</p> <p>(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況</p> <p>NPO法人等への委託</p>					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p> <p>なし</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×0.1人=950千円</p>									
予算額		財源内訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	29,940	繰入金						29,940	
現計額									